

ゲストラナー紹介

42.195 km の部 男子	Cyrus Gichobi Njuia
	サイラス・ジュイ



1986年2月11日生 ケニア出身。
ケニアから流通経済大学付属柏高校に入学し、3000m 障害でインターハイ2連覇を果たすなど高校陸上界に旋風を巻き起こした。
高校卒業後、流通経済大に進学。日産自動車に入社。セブスポーツを経て現在はフリー。2010年北海道マラソン優勝、2016年準優勝。
2017年には日曜劇場『陸王』(TBS)に「サイラス・ジュイ」として出演した。ベストタイムはハーフマラソン：1時間1分3秒(2009年札幌国際ハーフマラソン)、フルマラソン：2時間9分10秒(2011年東京マラソン)。

10 km の部 男子	柏原 竜二
	かしわばら りゅうじ



1989年7月13日生 福島県出身。
福島県立いわき総合高等学校、東洋大学を卒業し、富士通株式会社へ入社。東洋大学時代に箱根駅伝で三度の総合優勝に貢献するとともに、4年連続5区区間賞を獲得し「二代目山の神」と呼ばれた。卒業後は富士通陸上競技部にて活動し、2017年3月31日をもって現役引退。現在は同社企業スポーツ推進室に所属し、スポーツ活動全般への支援、地域・社会貢献活動など幅広い業務を担当している。

42.195 km の部 男子	黒田 雄紀
	くろだ ゆうき



1995年3月6日生 神奈川県出身。
國學院久我山高等学校を卒業後、國學院大学に進学。大学卒業後は株式会社コモディイダに入社。同社陸上競技部に所属。第36回江東シーサイドハーフマラソン優勝、パリマラソン2018日本人2位。ベストタイムは、ハーフマラソン：1時間4分44秒(18年東京マラソン通過)、マラソン：2時間20分46秒(17年大田原マラソン)。

42.195 km の部 女子	片岡 純子
	かたおか じゅんこ



1970年6月13日生 東京都出身。
都立狛江高校、東京農業大学短期大学を卒業し、大京へ入社。その後、富士銀行(現みずほ銀行)へ移籍。2007年から(株)RESTART リスタートランニングクラブを主宰。一般市民ランナー向け練習会の開催、大会運営・サポート、イベント開催、外部イベントでの講師などを務める。10000m元日本記録保持者であり、1993年と1995年の世界選手権に10000m日本代表として出場。全日本実業団陸上10000m優勝、日本選手権10000m入賞多数。ベストタイムは、10000m：31分31秒12(元日本記録)、ハーフマラソン：1時間08分41秒(元日本記録)、マラソン2時間28分20秒。

42.195 km の部 女子	下村 紫織
	しもむら しおり



1993年12月11日生 神奈川県出身。
白鵬女子高等学校を卒業後、東洋大学に進学。2013年日本インカレ出場、2014年日本選手権20km競歩6位。大学卒業後は株式会社コモディイダに入社。同社陸上競技部に所属。
2017年女子マラソン日本選手権3位(第3回さいたまマラソン10位)。2018年の東京マラソンでは20位に入り、パーソナルベストタイムを記録している(2時間43分27秒)。

10 km の部 女子	加納 由理
	かのう ゆり



1978年10月27日生 兵庫県出身。
私立須磨女子高等学校を卒業後、立命館大学に入学。陸上競技女子トラック長距離種目で、チャンピオンとして数々のタイトルを獲得する。大学卒業後は資生堂に入社。駅伝で活躍するほか、マラソンでは北海道マラソン(2007年優勝)やベルリン世界陸上の女子マラソン日本代表(2009年7位)など国内外の大会で数多くの実績を残した。
2014年に現役を引退。「生涯ランナー」をモットーに、引退後もランナーとして走り続けており、2017年サロマ湖100kmウルトラマラソンでは7時間37分21秒で優勝。ランニングを通して「運動する喜び」を伝えている。

10 km の部 女子	市河 麻由美
	いちかわ まゆみ



1976年5月3日 東京都出身。
市立船橋高校を卒業後、三井住友海上へ所属。ソウル国際ハーフマラソン(1997年)、宮崎女子ハーフマラソン(1998年)の各大会において優勝。1999年、名古屋国際女子マラソンで2位(日本人トップ)、同年、セビリア世界陸上に出場。2000年、北海道マラソンで優勝。2003年、現役引退後、ピラティスを取り入れたランニング指導を行う。新潟アルビレックスRCアドバイザー。